

高岡市反保島集落環境保全推進協議会 児童クラブ等による集落内の生き物調査

●実施状況

高岡市中田地区の反保島集落環境保全推進協議会による田んぼの生き物調べを、同地区の農業用排水路で行いました。この水路は今年度改修予定（県営土地総事業）で、県の事業担当者からホタルの一生や、今回改修する水路は環境に配慮した水路をとします等の説明がありました。

児童はタモを使って生き物を捕獲し、観察記録していました。又中学生は水質調査を行いました。採取したカワニナ等は、来年もホタルが多くみられるよう思いを込めて近くの水路に放流しました。

夏の暑い日でしたが、大勢の子供と父兄の方々に参加していただき大変有意義な調査会となりました。

場 所：高岡市反保島
（農業用排水路）

実 施 日：平成27年7月25日（土曜日）

参 加 者：反保島児童クラブ 6名
中田中学校理科クラブ 10名
引率の先生 1名
環境保全推進協議会 5名
児童クラブの父母 4名
市町村、土地改良区、県職員 3名
計29名

活動内容：9時00分～10時まで
・水質調査（パケットテストPH、COD）
・捕獲調査
・観測及び記録

捕獲生物：カエル、ドジョウ、オタマジャクシ、メダカ、カワニナ



●参加児童の感想(抜粋)&調査状況

3年生 女子児童

ドジョウやカワニナ等をたくさん捕まえることができた。
多くの生き物がいることがわかった。

3年 女子中学生

ドジョウやカワニナ等のたくさんの生き物がいた。
パケットテストでpHやCOD（酸素濃度）を測定し、きれいな水であることが判りました。
これからも豊かな自然を守っていきたい。

